

知識を身につけて かしこい患者になろう

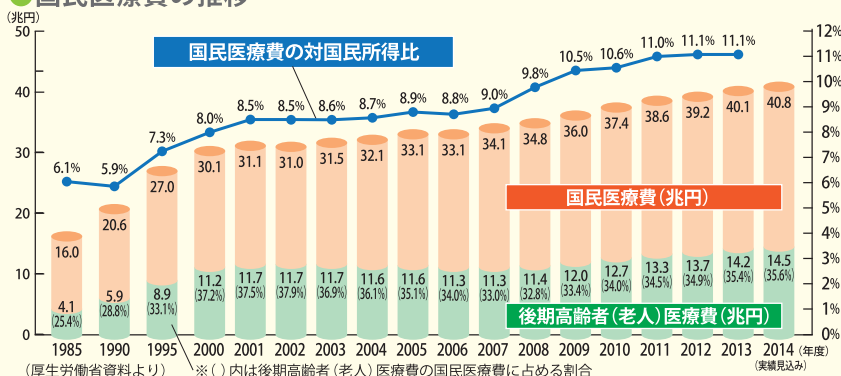


高齢化、生活習慣病の増加などで 医療費は増えつづけています

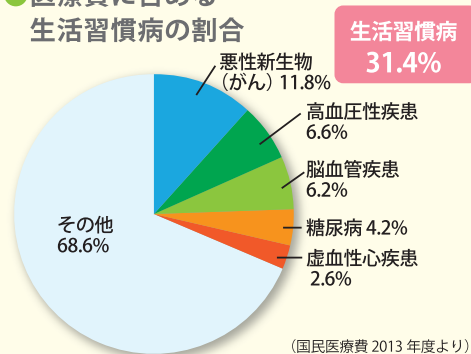
- 高齢化が進むなかで高齢者の医療費が増えつづけ、国民医療費^{※1}は2013年度には40兆円を突破しました。このままでは医療保険制度を支えきれません。
- 生活習慣病の増加も、医療費を増やす一因に。一般医療費^{※2}約28.7兆円のうち、生活習慣病にかかる医療費は全体の約3分の1を占めています。

※1) 国民医療費：国民が1年間に病気やけがの治療のために医療機関に支払う医療費の総額。 ※2) 一般医療費：国民医療費から歯科医療費や薬代などを除いた分。

● 国民医療費の推移



● 医療費に占める 生活習慣病の割合

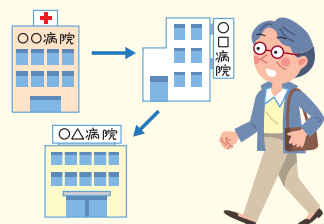


こんな受診は医療費のムダ!

- 受診への正しい知識を身につければ、ムダな医療費を減らせるだけでなく、医師不足といった社会的な問題の解消にも役立ちます。皆さん“かしこい患者”になりましょう。

同じ病気で複数の医療機関を
転々と渡り歩く

はしご受診



転医のたびに同じ検査を受けるのは医療費の「ムダ」ですし、薬の重複による副作用などの危険もあります。

急病でもないのに
時間外や深夜、休日に受診する

コンビニ受診



「用事があるから」「都合がいいから」と診療時間外に受診するのは、割増料金がかかるばかりでなく、救急医療の妨げにもなります。

かしこい患者に なるための豆知識

かかりつけ医を持とう

気軽に相談できるし、体質や病歴、生活習慣、健康状態などを把握してもらえ、それに基づいて適切な治療やアドバイスしてくれるはず。

ジェネリック医薬品を利用しよう

新薬の特許が切れた後に、新薬と同じ有効成分を使用し、厚生労働省の承認を得て製造・販売される薬のことです。新薬より3割~5割以上安くなるものもあり、医療費の節約になります。利用するには、医師、薬剤師に直接お申し出ください。